



2018年2月26日 於；横浜市立梅林小学校
湯澤 三郎 国際人をめざす会・国際貿易投資研究所

夢を持つ、世界に目を向けよう



「違いがあるから素晴らしい」

「違っていてもおんなじだ」

自分らしさを生かした役割を見つけよう（微生物や、線虫だって・・・）

何になりたい？ 何をしよう？・・・大きく、高く夢と希望を
多くの人、沢山のことを知るなかから心に響く人と出来事がきっかけにも・・・
勉強は「多くの人と出会い、沢山のことを知る」手段・・・天と人を知るため
「好きなこと、好きなもの」を知る努力は苦にならない・・・自分らしさも・・・

よく勉強する＝テストでいい点をとる？もっと先に目標が・・・頑張れるか？
社会人になったら学校の成績を聞かれない・・・入社試験と面接の結果は？
僕、私を待っているのは世界のどこかに・・・どんな職業も世界と関わりがある
日本人の評判と「らしさ」；外国人は「清潔、安全、正確、親切、正直、便利、美味しい」
らしさとは＝皆で工夫、とことん、綺麗に、恥ずかしくなく、迷惑をかけず、お蔭様で、どうも・・・
一方外国人から見ると＝「あいまい、何を考えているかわからない」とも。
面白い、自分に合うと思う発見は世界のどこかにある

実現には自分だけでできない・・・自分中心ではなく（スマホの危険も・・・）
大切なコミュニケーション（人間関係）・・・お早う、おめでとう、有難う、ごめん、よろしく
元は共感・・・「よかったね」「かわいそう」と思う心、言える心

夢と希望を実現しよう・・・その法則があるという人がいる（カーネギー、稲盛和夫）
「何になりたい、何をしたい」の実現には、
「どういう人になりたいか」も必要・・・誰でも、いつでも、どこでも・・・
「爽やかで優しく、逃げずあきらめない」人に？・・・自分なりに考えよう
努力している人はオーラが違う

夢と希望がはっきりしていない人も、ものごと、出来事を見る眼、感度が高まって「人間として成長」し、「より身についた夢、希望」を描けるようになり、実現に向かった周りの人が押し上げてくれる・・・。

Good Luck !!

